

静岡市長  
難波喬司様

雇用の多国籍化・高度外国人材登用に係る  
インターナショナルスクール誘致に関する要望

令和5年11月28日

静岡商工会議所



令和5年11月28日

静岡市長 難波 喬司 様

静岡商工会議所  
会 頭 岸田 裕之

**雇用の多国籍化・高度外国人材登用に係る  
インターナショナルスクール誘致に関する要望**

我が国の人口は、2008年の1億2,808万人をピークに年々減少を続けており、さらに、2030年にはおよそ3人に1人が高齢者になると見込まれるなど、少子高齢化による国全体の活力の低下が大きな問題となっています。

市内においても、人口減少・少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少は深刻さを増しており、こうした状況に当会議所をはじめ、市内の中小企業は強い危機感を抱いています。

政府は、人口減少問題への突破口として、海外に目を向け、介護や建設、外食業など特定分野の外国人材や、専門的な知識や技術を持つ高度外国人材の受け入れを促進する方針を掲げています。こうした外国人材の獲得にあたっては、その家族への配慮、特に子どもの教育環境を整えることが重要となります。

そこで、英語で授業を行うインターナショナルスクールの整備は大変有効であると考えられます。

静岡市には、豊かな自然や富士山を望むロケーション、首都圏等への便利な交通アクセスといった他都市にはない優位性があります。このような類稀な環境を最大限活用し、外国人材の獲得はもとより、静岡市への移住や企業進出を促進するべく、下記のとおり要望いたします。

記

1. 市内へのインターナショナルスクール誘致に向けて、産業界など、関係機関と連携し、実現可能性について検討を行うこと。
2. 静岡市に住む外国人が子どもから大人まで誰一人取り残されず安心して過ごせるよう、就労や生活、教育などの面において、引き続き特段の配慮を図ること。

以上